

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【公表番号】特表2008-542931(P2008-542931A)

【公表日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-514957(P2008-514957)

【国際特許分類】

G 08 B 13/24 (2006.01)

H 04 B 5/02 (2006.01)

G 06 K 17/00 (2006.01)

G 08 B 25/00 (2006.01)

【F I】

G 08 B 13/24

H 04 B 5/02

G 06 K 17/00 L

G 06 K 17/00 F

G 08 B 25/00 5 2 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月3日(2009.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のアンテナを有するアンテナシステムと；

前記アンテナシステムに接続する第1スイッチと；

前記第1スイッチに接続する受信機と；

前記第1スイッチに接続するプロセッサであって、前記受信機を第1アンテナに接続する第1の状態に前記第1スイッチを切り替え、第1の運転モードで第1のタイプの防犯タグを検出し、また、前記受信機を第2アンテナに接続する第2の状態に前記第1スイッチを切り替え、第2の運転モードで第2のタイプの防犯タグを検出するプロセッサと；

前記受信機に接続する増幅モジュールであって、第2スイッチと、第3スイッチと、アンプとを備える増幅モジュールを備え；

前記プロセッサは、前記第2スイッチを前記アンプを通じて前記第3スイッチに接続する第1の状態に前記第2スイッチと前記第3スイッチとを切り替え、また、前記第2スイッチを前記アンプなしで前記第3スイッチに接続する第2の状態に前記第2スイッチと前記第3スイッチとを切り替える；

装置。

【請求項2】

前記プロセッサは、デジタル信号プロセッサである；

請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記第1のタイプの防犯タグは、無線周波数識別防犯タグである；

請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記第2のタイプの防犯タグは、電子物品監視防犯タグである；
請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記第1アンテナは、無線周波数識別アンテナである；
請求項1に記載の装置。

【請求項6】

前記第2アンテナは、電子物品監視アンテナである；
請求項1に記載の装置。

【請求項7】

第3アンテナに接続する発生器をさらに備え、

前記プロセッサは、前記発生器が前記受信機との干渉を減少するようにいつ前記第3アンテナを使って電場を送信するかを制御する；

請求項1に記載の装置。

【請求項8】

前記第1スイッチに連結する送信機であって、前記第1スイッチが前記第1の状態のときに前記第1のタイプの防犯タグ用の第1質問信号を送信し、前記第1スイッチが前記第2の状態のときに前記第2のタイプの防犯タグ用の第2質問信号を送信する送信機をさらに備える；

請求項1に記載の装置。

【請求項9】

複数のアンテナを有するアンテナシステムと；

前記アンテナシステムに接続する第1スイッチと；

前記第1スイッチに接続する受信機と；

前記第1スイッチに接続するプロセッサであって、前記受信機を第1アンテナに接続する第1の状態に前記第1スイッチを切り替え、第1の運転モードで第1のタイプの防犯タグを検出し、また、前記受信機を第2アンテナに接続する第2の状態に前記第1スイッチを切り替え、第2の運転モードで第2のタイプの防犯タグを検出するプロセッサとを備え、

前記第2アンテナは電子物品監視受信アンテナを備え；

前記受信機に接続する増幅モジュールであって、第2スイッチと、第3スイッチと、アンプとを備える増幅モジュールを備え；

前記プロセッサは、前記第2スイッチを前記アンプを通じて前記第3スイッチに接続する第1の状態に前記第2スイッチと前記第3スイッチとを切り替え、また、前記第2スイッチを前記アンプなしで前記第3スイッチに接続する第2の状態に前記第2スイッチと前記第3スイッチとを切り替える；

装置。

【請求項10】

前記プロセッサは、デジタル信号プロセッサである；

請求項9に記載の装置。

【請求項11】

前記第1のタイプの防犯タグは、無線周波数識別防犯タグである；

請求項9に記載の装置。

【請求項12】

前記第2のタイプの防犯タグは、電子物品監視防犯タグである；

請求項9に記載の装置。

【請求項13】

前記第1アンテナは、無線周波数識別アンテナである；

請求項9に記載の装置。

【請求項14】

前記第2アンテナは、前記アンプを通じて前記第1スイッチに接続される；

請求項 9 に記載の装置。

【請求項 15】

前記アンテナシステムに接続する第4スイッチと；

前記第4スイッチに接続する送信機とを備え；

前記プロセッサは前記第4スイッチに接続し、前記プロセッサは、前記送信機を前記第1アンテナに接続する第1の状態に前記第4スイッチを切り替え、前記第1のタイプの防犯タグ用の第1質問信号を送信し、また、第2の状態に前記第4スイッチを切り替えて第3アンテナに接続し、前記第2のタイプの防犯タグ用の第2質問信号を送信する：

請求項 9 に記載の装置。

【請求項 16】

前記第3アンテナは電子物品監視送信アンテナを備える；

請求項 15 に記載の装置。

【請求項 17】

受信機を第1アンテナに接続する第1の状態に第1スイッチを切り替え、第1の運転モードで第1のタイプの防犯タグを検出するように、第1選択信号を送る工程と；

前記受信機を第2アンテナに接続する第2の状態に前記第1スイッチを切り替え、第2の運転モードで第2のタイプの防犯タグを検出するように、第2選択信号を送る工程と；

第2スイッチをアンプを通じて第3スイッチに接続する第1の状態に前記第2スイッチと前記第3スイッチとを切り替え、また、前記第2スイッチを前記アンプなしで前記第3スイッチに接続する第2の状態に前記第2スイッチと前記第3スイッチとを切り替える第3選択信号と第4選択信号を送る工程とを備える：

方法。

【請求項 18】

前記第1の運転モードのときに前記第1アンテナから受信した信号を増幅する工程をさらに備える；

請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

前記第1スイッチが前記第1の状態のときに前記第1のタイプの防犯タグ用の第1質問信号を送信する工程と；

前記第1スイッチが前記第2の状態のときに前記第2のタイプの防犯タグ用の第2質問信号を送信する工程とをさらに備える；

請求項 17 に記載の方法。

【請求項 20】

前記第1選択信号は、送信機を前記第1アンテナに接続する第1の状態に第4スイッチを切り替え、前記第1のタイプの防犯タグ用の第1質問信号を送信し、また、前記第2選択信号は、前記送信機を第3アンテナに接続する第2の状態に前記第4スイッチを切り替え、前記第2のタイプの防犯タグ用の第2質問信号を送信する；

請求項 17 に記載の方法。